

前回までの検討委員会における意見への対応及び今後の検討の方向性について

1. 前回までの検討委員会における意見への対応

◎第3回検討委員会での検討事項

《熊本市における今後のスポーツ・文化活動について》

- ・地域とか学校とかを考える前に、スポーツそのものの考え方の広さをもう1回捉え直さないといけない。地域移行をきっかけとして、今後の熊本市の子どもたちのスポーツの在り方や誰が主役なのかを考え直す必要がある。
- ・社会としてスポーツ全体をどう考えていく。
- ・子どもたちが自ら選んでいく多様性。
- ・文化協会を各区で設立しようという動きがあり、北区と南区は積極的。

◎第4回検討委員会での検討事項

《スポーツ・文化施設の確保について》

- ・活動場所の確保（楽器保管など）について。

《指導者の確保について》

- ・部活動指導員の現状と成果。
- ・部活動の教育的効果について、子どもへ情報発信が必要。指導熱心のあまり、生徒を傷つけたりすることがあってはならない。地域移行しても、指導者の人権意識等は最低限確保。
- ・学校部活動が必要だという大きな意義があるとすれば、働き方改革は別問題ではないか。
- ・人材不足、人材の確保
- ・スポーツ振興課で人材登録バンクをされているが、登録が減ってきていて、マッチング出来ていない現状。

《地域との連携やまちづくりについて》

- ・地域がどのように介入できるか、まちづくりにも大きな影響。
- ・コロナの関係で地域が3年沈んでおり、地域力が落ちている状況で不安。
- ・働き方改革の名のもとだけで地域移行していくのは不安。

◎第5回「保険補償、経済的負担、運営主体のあり方について」での検討事項

《保険のあり方について》

- ・部活動と同じような補償ができるのか。
- ・スポーツ安全協会ではなく、民間の保険に入っている。スポーツ安全協会は、指導者や運営側に過誤があった場合、保険が適用されない。

《経済的負担のあり方について》

- ・教員に手当を支給した際、保護者の負担増について。
- ・経済格差により活動が出来ない子どもが出てくる懸念。
- ・部活動は子どもたちにとっても良い機会であり、保護者にとっても送迎や費用負担が小さく、学校の先生が顧問をされる安心感がある。
- ・指導費は安ければいいというものではない。
- ・会費負担について、アンケートでは3,000円と5,000円のラインで保護者間でも2極化している。
- ・受益者負担について、今より高くなる分については、行政が払うべき。

《部活動の持続可能な運営主体のあり方について》

- ・受け皿の問題（現在ある総合型地域スポーツでは受け皿として難しい）。
- ・送迎等に伴う安全上の問題。
- ・総合型、スポーツクラブ、スポーツ協会の役割分担しながら、小中学校の部活動を行う。
- ・様々な立場の方が、少しずつ手を出して、育てていく仕組みをみんなで作り上げていきたい。
- ・拠点校型の合同部活動が一番現実的。
- ・部活動をどう今後持続可能なものとしていくのかを検討した方がいいのではないか。
- ・地域の受け皿ができるまでの間は、行政が費用負担し外部指導者に学校に来てもらうのはどうか。
 - ・総合型でできること、スポーツ団体でできること、ロアツソみたいにプロスポーツでできることを総合しながら、中学校の部活動を支援していくことができれば1番いいと思う。

《その他》

- ・地域移行するには経過措置が必要。
- ・子どもたちの生徒指導と保護者の対応について。

2. 今後の検討の方向性（案）

熊本市教育振興基本計画の基本理念である「豊かな人生とよりよい社会を創造するために、自ら考え主体的に行動できる人を育む」や部活動の意義等を踏まえ、今後、子どもたちのスポーツ・文化芸術活動の充実を図っていくためには、どのような仕組みづくりが必要か検討する。

3. 今後のスケジュール（案）

年 月		熊本市部活動改革検討委員会	
令和5年	3月 28日	第4回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツ、文化施設の確保について ・指導者の確保について ・大会、コンクールの運営、参加について ・地域との連携やまちづくりについて
	5月	第5回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・保険のあり方について ・経済的負担のあり方について ・部活動の持続可能な運営主体のあり方について ・その他
	7月	第6回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書中間とりまとめの案について ・その他
		報告書中間とりまとめ	
	9月	第7回検討委員会	運動と文化に分かれて分科会を開催予定
	11月	第8回検討委員会	運動と文化に分かれて分科会を開催予定
令和6年	1月	第9回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書とりまとめの案について ・その他
	3月	第10回検討委員会	<ul style="list-style-type: none"> ・報告書とりまとめの案について ・その他
		報告書とりまとめ	

※令和6年4月以降も熊本市部活動改革検討委員会を定期的に開催予定